



# むなかた市議会だより

平成27年12月定例会号

●発行 / 宗像市議会 ●編集 / 議会広報編集部  
●〒811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号  
●TEL 0940-36-1119 FAX 0940-36-8591  
●市ホームページ=http://www.city.munakata.lg.jp/  
050/080/index.html  
●メール=gikai@city.munakata.fukuoka.jp

## 平成27年12月定例会のあらまし

■本定例会は、11月30日から12月18日までの19日間で開催されました。

■12月1日から4日までの4日間、16人の議員による一般質問が行われました。(2、3ページ参照)

■市長提案の議案20件は、12月7日から11日の間に行われた常任委員会および特別委員会での審議を経て、最終日の本会議で、すべて可決しました。(主な議案の内容および議決結果については、1、4ページ参照)

■最終日の本会議で、議員提案の意見書1件、発議1件を可決しました。また、各委員会の行政視察報告も行われました。(意見書は1ページ参照、行政視察報告は4ページ参照)

多数賛成で可決  
個人番号の利用に関する条例を制定  
1月1日より施行

マイナンバー法(※1)が施行されることに伴い、法律に規定されている事務に加えて市が独自に個人番号を利用する場合には、市の条例で事務の範囲を定める必要があります。この事務の範囲を定める条例案が、市長から提案されました。

### 主な質疑

Q 個人番号を利用することで効率化される、市の事務の内容は。

A これまで市役所で手続きをする際に必要だった各種証明書の提出が不要になるなど、一定の事務が簡素化される。Q 今後は手続きの際に、本人確認とともに個人番号の記載などを求められるが、窓口が混乱するのでは。

A 個人番号の記載が必要な手続きについては、手続きの時期に合わせて市の広報紙やホームページなどで周知する。

ほつりあつたか  
幸せな一手であつたよき



吉田益美議長

記録的な暖冬の中、市民のみなさまにおかれましては希望に満ちた平成28年の新春を健やかに迎えられたことと喜び申し上げます。  
昨年を振り返ってみますと、国内では活発な火山活動、台風による洪水などの自然災害が各地に甚大な被害をもたらし、改めて自然災害への備えの必要性を強く感じた年でもありました。

本市では、「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群が、世界文化遺産の国内推薦候補に決定し大きな話題となりました。世界遺産への登録によって、本市の知名度は国内のみならず国際的にも高まることでしょう。

本市議会では、総合スポーツセンター整備事業調査特別委員会の審査、議会による事業評価、議会でのICT(情報通信技術)の活用などを行いました。特に、総合スポーツセンター整備事業調査特別委員会の提言が、抜本的な事業見直しと宗像市公共施設修繕等基金条例の改正へと導いたことは、議会の監視機能が発揮された結果であると言えます。また、そういった機能を発揮する場として前回に引

き続き事業評価を実施しました。平成28年度予算にはその評価結果を十分反映させたいと考えております。そして、議会の取り組みを手軽に知ってもらえるように、議会映像をスマートフォン等でも視聴できるようにいたしました。このようなICTの活用は、今後の議会運営には欠かせないため、試行的に議場でのタブレット端末等の使用を認め、その可能性を探っているところです。  
そのほか議長としては、全国市議会議長会産業経済委員会委員長、福岡県離島振興市町村議会議長会会長に就任することと相成り、今年も引き続き地方議会のリーダーとしての職責も担っていく所存でございます。  
さて、今年市議会議員改選が行われる年です。しかも、選挙権年齢が18歳以上になってから初めての市議会議員選挙となります。今後4年間の行政の監視及び意思決定を担う議員を選ぶ大切な選挙です。ここ数年投票率の低下が問題となっており、市民のみなさまには、必ず投票していただくことを切にお願いし、新年のごあいさつとさせていただきます。

※1 マイナンバー法：正式名称「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」

全員賛成で可決  
吉武小学校児童保育所の指定管理者は吉武地区コミュニティ運営協議会に決定

吉武小学校児童保育所については、地域コミュニティにおける運営を検証するため、平成26年度からの2年間をモデル事業期間と定め、吉武地区コミュニティ運営協議会を指定管理者として運営を行ってまいりました。その検証の結果、「地域の子どもは地域で育てる」という運営形態の中で期待した実績を上げていることから、引き続き同コミュニティ運営協議会を平成28年度から2年間の指定管理者として非公募で選定する提案がされました。

### 主な質疑

Q 今回の検証の結果を受けて、他のコミュニティ運営協議会にも児童保育事業運営の働きかけをするのか。

A まずは各コミュニティ運営協議会の意向を確認することから始め、個別に協議などを行っていく予定です。

### 意見書

1件の意見書を可決し、国に提出しました。

「少人数学級の推進などの定数改善」と「義務教育費国庫負担制度2分の1還元」を求める意見書【賛成多数で可決】

(要旨)

社会状況等の変化により学校は、一人一人の子どもに対するきめ細かな対応が必要であり、また、新しい学習指導要領により授業時数や指導内容が増加していることから、OECD加盟国並みの30人以下学級を推進し、当面は35人以下を目指すことを求める。また、子どもたちが全国どこに住んでも、機会均等に一定水準の教育を受けられるよう、義務教育費国庫負担制度の国庫負担割合を2分の1に還元することを求める。

## “議会報告会” 「議員と語ろう！」議員座談会

多くのご意見  
ありがとうございました。



毎年実施している議会報告会を、今年10月21～23日に、南郷・赤間・岬地区の3会場で開催しました。より多くの市民のみなさまに率直で活発な発言をいただけるように、昨年に引き続き「議員と語ろう！」と題した座談会方式で行い、計69人のみなさまにご参加いただきました。

座談会は、各会場でテーマごとにテーブルを囲んで実施しました。各会場でのテーマは、3会場の各地区のコミュニティ運営協議会から提案していただきました。「農業政策」「高齢者政策」「漁業政策」など、それぞれの地域が抱える課題をテーマとして、議員と参加者のみなさままで熱く意見が交わされました。なお、今回の議会報告会で出されたご意見や参加者のアンケートなどは、市政運営の参考とさせていただきます。また、これらをまとめた報告書は、市議会ホームページや各地区のコミュニティセンターで閲覧できます。

今後も、議会運営や市のまちづくりを考えていく上で、市民のみなさまの率直で多様なご意見をいただけるように開催していきたいと思っておりますので、多くの方の参加をお待ちしています。

平成27年12月定例会

# 一般質問

一般質問とは、議員が市の行政事務全般について市の見解を問うものです。

平成27年12月1日～4日の4日間にわたって、16人の議員が合計35項目の質問を行いました。

- 議員が質問を行った順に掲載しています。
- 掲載項目などは質問を行った議員がそれぞれの判断で選択しています。
- 質問の詳細については、宗像市議会ホームページの録画映像もしくは2月下旬に公開予定の議事録をご覧ください。



**豊かな漁師の未来づくり とびうおクラブ/安部 芳英**

**問** 海外から著名な料理人を招いて食の魅力をPRする事業を行うには、

**答** 海外を視野に入れた販売戦略の策定に取り組んでいきたい。

**問** 観光協会などとの実施に向けて検討している。

**答** 観光協会などとの実施に向けて検討している。



宗像産の甘鯛

## 観光客の受け皿づくり

**問** 宗像の魅力や観光の制度を創出しては、

**答** 宿泊客誘致促進補助制度については、現在見直しの声もあり、改善検討する中で提案内容も含め進めたい。

**問** 携帯端末の位置情報を使った既存のオンラインゲームの活用を検討している。

**答** 他自治体の例も参考にしながら検討したい。

## 宗像応援大使の創設

**問** 宗像の魅力を国内外に発信すること、企業誘致、産業誘致、健康増進、スポーツ振興、観光振興、まちづくりのブランド化を目的に大使の創設をしようか。

**答** 他自治体の例も参考にしながら検討したい。



**子育て支援策について 宗像志政クラブ/伊達 正信**

**問** おむつ替えや授乳のできる施設が一目でわかる北九州市考案の「赤ちゃんの駅」マークの取り組みを本市でもできないか。

**答** 子育て支援の取り組みと啓発は大切なことであり、北九州市や県の取り組みと連携を図りたい。



北九州市「赤ちゃんの駅」シンボルマーク

**問** 民間の子どもクリニックと連携し、働く保護者の支援策として病児保育を検討できないか。

**答** 民間の子どもクリニックと連携し、働く保護者の支援策として病児保育を検討できないか。

**問** 子育て支援の取り組みと啓発は大切なことであり、北九州市や県の取り組みと連携を図りたい。

**答** 子育て支援の取り組みと啓発は大切なことであり、北九州市や県の取り組みと連携を図りたい。

**問** 民間の子どもクリニックと連携し、働く保護者の支援策として病児保育を検討できないか。

**答** 民間の子どもクリニックと連携し、働く保護者の支援策として病児保育を検討できないか。

**問** 民間の子どもクリニックと連携し、働く保護者の支援策として病児保育を検討できないか。

**答** 民間の子どもクリニックと連携し、働く保護者の支援策として病児保育を検討できないか。



**岬地区振興と漁港整備について とびうおクラブ/北崎 正則**

**問** 鐘崎漁港整備の進捗状況は、

**答** 平成26年度末で外郭施設の整備は完了。現在岸壁の新設整備と港内のしゅんせつを行っており、全体の75%程度完了。33年度完了が目標。

**問** 漁港整備を岬地区の振興にどう生かすのか。

**答** 上八交差点の道路完成による通学路の安全性向上と地区外からの人の流れが期待できる。また、緑地帯などが整備されれば水産振興の観点からも注目される施設となる。

## その他の質問

**問** 「第37回全国豊かな海づくり大会」との関連で整備計画にどのような影響があるのか。

**答** 施工順の変更はあるが、全体スケジュールに影響はない。



**偉人に学ぶ地域教育のあり方とは みらいの和み宗像/高原 由香**

**問** 生きる力・誇りを育む郷土教育の具体的な方針とこの方法は、

**答** 社会科や生活科などの時間で、郷土の人物や事業に視点を当てた学習などを実施している。

**問** グローバル人材育成における課題解決に向けて、出光佐三氏に学ぶことで糸口が見出せないか。

**答** 偉人から人としてのあり方を学ぶことは大切であるから、今後取り組んでいく必要がある。

**問** ダイバーシティ&インクルージョン(※2)の観点から女性職員の意識向上と活躍の対策は、

**答** 担当部署との協議後に活動が協働事業に該当すると判断できれば、市民サービス協働化提案制度の運用は可能。

**問** ダイバーシティ&インクルージョン(※2)の観点から女性職員の意識向上と活躍の対策は、

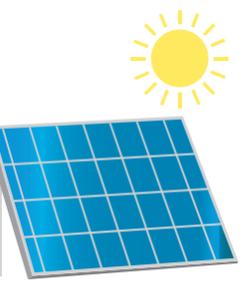
**答** 担当部署との協議後に活動が協働事業に該当すると判断できれば、市民サービス協働化提案制度の運用は可能。



**対話で市民が主役のまちづくりを ぶくお市民政治ネットワーク/杉下 啓憲**

**問** コミュニティや自治会など地域の話し合いの場で、参加者と同じ目線で対話の整理ができるファシリテーターが必要。市民ファシリテーターを養成してはどうか。

**答** 市民ファシリテーターの養成には、一般的な講習の他に、実践経験を習得する講習を検討する。



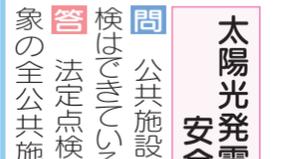
## 太陽光発電施設の安全対策は

**問** 公共施設での安全点検はできているか。

**答** 法定点検は、点検対象の全公共施設で実施。

**問** 点検義務がないコミュニティ・センターについては、今後対策を考える。

**答** 未利用地などに設置された施設は、安全対策の確認と連絡先の表示依頼を設置者に行っている。



**スポーツサポートセンターとは 公明党/岡本 陽子**

**問** 総合スポーツセンター整備計画が具現化するまで既存市民体育館を中核拠点として位置づけ、スポーツサポートセンター機能の付加など必要最小限の施設整備をするとのことであるが、その規模にかかる費用は、

**答** 観客席の設置などの大規模改修は、財政的に厳しく、必要最小限の整備を考えている。費用は現在検討中で、平成28年3月議会に設計費などの予算を計上する予定である。

**問** 市民への説明は、

**答** 市民説明会などは考えていないが、具体的な事業計画などを企画立案した段階で、市民へ事業の説明や周知を行う。

**問** 市民への説明は、

**答** 市民説明会などは考えていないが、具体的な事業計画などを企画立案した段階で、市民へ事業の説明や周知を行う。

**問** 市民への説明は、

**答** 市民説明会などは考えていないが、具体的な事業計画などを企画立案した段階で、市民へ事業の説明や周知を行う。



**農地・水保全管理事業の推進を 宗像志政クラブ/花田 鷹人**

**問** 農業は、食料供給の他に、国土保全、水源涵養、景観形成などの重要な機能を備えている。国、県、市は、その機能が十分発揮されるよう、農業に対する集中的な支援を図らなければならない。

**答** 農業は、食料供給の他に、国土保全、水源涵養、景観形成などの重要な機能を備えている。国、県、市は、その機能が十分発揮されるよう、農業に対する集中的な支援を図らなければならない。

**問** 今後の推進方針は、

**答** 担い手となる若手農業者を確保するために、新規就農者の育成支援や国、県の支援制度を活用し、JAとも連携強化しながら、持続可能な地域農業を確立していきたい。

## その他の質問

**問** 高年齢に伴い、各活動組織における活動の担い手が、不足しつつあること。

**答** 当事業の有益性を積極的にPRしては、

**問** 事業の周知については、JAの協力のもと、農事区長会などで、積極

**答** 来年の8月を目途に市民交流スペースや相乗効果が生まれる民間施設を誘導していきたい。



**日の里地区都市再生事業の進捗は 宗像志政クラブ/吉田 剛**

**問** 追い風が吹いている事業から3項目質問を行う。強みを前面に出し時代の流れにのるべきだ。

**答** 日の里地区の都市再生事業の進捗は、

**問** 日の里地区の住民の景観への考えを確認する場をもつてはどうか。

**答** 意見交換会を行った際、市が開催している景観まちづくり講座等を利用するなど、何らかの形で支援を模索していきたい。



**問** 東郷駅前空き店舗の活用を進めたい。

**答** ②ラグビーW杯キャンプ地誘致に向けて、③グローバル人材育成事業の展開は、

※2 ダイバーシティ&インクルージョン 多様性を受け入れ、さまざまな意見やアイデアを聞き入れることで組織力を高めること。



離島振興・大島の施設整備を急げ  
宗像志政クラブ／神谷 建一

世界遺産国内推薦候補決定後、大島への観光客が増加している。道路や案内板、特にトイレは早急な整備が必要ではないか。

トイレの整備については、必要数や場所を現在検討中。

飲食場所の確保やガイド育成などツアー団体客への対応について市の戦略は。

飲食については、旅館や民宿での定食の提供を働きかけている。また、大島の中でガイド育成に観光課と元気な島づくり課が連携して取り

組んでいる。

大島牧場・旧歴史資料館を観光資源として活用すべきと考えるが、市の計画は。

牧場については、新たな担い手を探し、今後体験事業を実施していきたい。旧歴史資料館の活用方法は、現在さまざまな方向から検討中。



大島ふれあい牧場



神と景観を巡る観光のまちづくり  
とびうおクラブ／森田 卓也

大社周辺のまちづくりにおける大きな課題は。

信仰や景観に配慮しつつ、エリア、また、495号沿線との機能分担も含め、どの程度の規模でまちづくりを進めるか検討する。

まちづくり計画策定の前提となる予算規模と財源は。

現時点では明言できないが、駐車場の整備など必要な部分には、投資していく必要があると考える。国や県の財源も含め検討していく。



宗像大社周辺

一つの役目として、主に中高生を対象にした歴史文化の学習拠点としてはどうか。

市内の小学校に世界遺産に対する取り組みを依頼するなど、子どもたちへの教育に力を入れていきたい。世界遺産センターにも歴史文化に対する学習拠点という機能は必要だと考えている。



道路陥没を防ぐため空洞の調査を  
公明党／石松 和敏

路面下空洞調査の実施については、防災安全交付金を活用して事前調査を行い、道路陥没を未然に防ぐべきではないか。

福岡県では幹線道路の舗装劣化状況について路面性状調査と合わせて空洞調査を実施するよう指導されている。今後は幹線道路陥没事故や振動被害の報告の推移を観察し、平成30年度を目途に予定している路面性状再調査時に合わせて空洞調査の実施を検討する。

空洞調査の探査車は時速60kmで走行しながらレーダーで地中を探査す



マイクロ波を照射して異常箇所を発見します

その後二次調査をして、すぐに補修し道路陥没を未然に防げる。福岡市では平成6年度から実施している。参考にしてはどうか。

路面下空洞は目に見えないので実施するに越したことはないが、事業費を考えると重要路線を定めるなど方向性について考える必要がある。



島民の暮らし充実が島の活性化に  
日本共産党／新留 久味子

人口増を緊急課題とする大島では、子育て支援策は重要な施策である。

夏場しか利用していない観光休憩所を子育て中のママたちが集う場として利用できないか。

保護者の意見を伺い、観光休憩所の所管部署やコミュニケーション事務局と協議、調整を行いたい。

大島資料館を島民と協議して観光客の休憩所などにできないか。

観光休憩所としての再活用については、既に関係部署と検討している。

知的障がい者にも紙おむつ支給を  
知的障がい者を抱える



新たな福祉サービスについては、障がい者の状況に応じ、また、公平なサービスの構築を念頭に、障害福祉計画での位置づけを検討してみたい。



小中一貫校誘致は教育格差を生む  
日本共産党／植木 隆信

市が公教育において取り組むべき課題は、子どもをとりまく教育環境の整備充実である。そのため、少人数学級を拡大し、また、教師の多忙をなくす必要がある。

私立の小中一貫校誘致は、家庭の収入による教育格差を生み出すことになる。さらに、用地の造成など市が請け負うこと



私立の小中一貫校ができれば、保護者にとって選択肢が増え、市にとってもいい方向へ向かってくる。現段階では造成などを市の財源で行うことは決まっていないが、今後の協議の中で関わりを決めていく。



調整区域における開発抑制策を  
日本共産党／末吉 孝

緑の保全や景観保護の観点から抑制条例の制定が必要ではないか。

世界遺産登録という目標もあるため、景観保護を目的とした抑止基準などの制定を前向きに検討したい。

鐘崎漁港の荷さばき場は、どのように整備するのか。

陸揚げから出荷まで高度衛生処理基準に対応できる施設整備を検討している。

東郷駅南口の樹木を伐採するに至った経緯は。地元からの駐車場整



東郷駅前のクスノキ



「海賊とよばれた男」映画化へ  
宗像志政クラブ／井上 正文

宗像出身の出光三氏がモデルであるこの映画の効果と今後の動きは。

本市への効果は大きく、今後、映画で宗像を取り上げてもらうよう関係者に働きかける。また、映画上映に合わせた、赤馬館での展示や新しい観光モデルルートを紹介、ボランティアガイドによる観光案内を行いたい。



百田尚樹著「海賊とよばれた男」講談社

市商工会プレミアム商品券・リフォーム券の課題と来年度の内容は。

小規模店舗の利用が少ないことや事業予算の確保が課題である。来年度も、国や県の動向を見ながら検討したい。

福岡県のモデル事業に採択された同事業をどう普及させるのか。

説明会などで空き家所有者の意識啓発に取り組み、本市での制度を活用できるようにしたい。



皆で喜べる世界遺産登録であれ  
宗像志政クラブ／小島 輝枝

世界遺産国内推薦候補決定後は観光客が増加し、うれしい悲鳴と同時に戸惑いと不安の声が聞かれる。

10月のイコモス総会時の視察の評価は。太古から続く信仰や沖ノ島を守ってきた地元の人々の気持ちに対して高い評価をいただいた。

駐車場整備に取り組みとともに、定期利用者が確実に駐車できる方法も検討していく。

観光客の受け皿づくりが急がれるが、その取り組みは。

神湊ターミナルそばの駐車場は満車になることが多く、島民が困っている。早急な対応を。

「障がい者も健常者も共に働く」を当たり前の風景に

来訪者対策調査を行い、その結果を受け、ハード整備、飲食店や民宿などの受け入れ対策、案内窓口の一元化や案内ガイドの養成などを行う。



**いつでも どこでも 視聴できます!**

市議会ホームページで、一般質問や議案の審議などを行う本会議・委員会を生中継しています。また、これまでの本会議・委員会の録画映像も公開しています。

パソコンだけでなく、スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。

※生中継は、市内公共施設でもご覧いただけます。

**平成27年(1月～12月)のアクセス件数**

生中継 2,561件    録画映像 3,306件

提出議案と議決結果

12月定例会で審議し、可決した議案のうち、主な議案を紹介します。すべての議案の議決結果はホームページでご覧いただけます。

【全員賛成で可決した主な議案と内容】

Table with 2 columns: 議案名, 内容. Items include: 宗像市公共施設修繕等基金条例の一部を改正する条例, 財産の無償譲渡, 宗像市観光物産館の指定管理者の指定.

【賛否が分かれた議案名と議決結果 (○：賛成した人 ◆：反対した人)】

Table with 17 columns: 議案名, 議員氏名 (井上正文, 吉田剛, etc.), 議決結果. Items include: 宗像市個人番号の利用に関する条例の制定, etc.

※吉田益美議長には、賛成・反対の意思表示をする表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。



視察の様子 (荒川区)

荒川区議会議長は、通年議会を調査。必要に応じて委員会を開催し、原則、首長の専決処分を無くしている。葛飾区議会では子ども区議会を調査。子ども達に議会を身近に感じてもらいたい。子ども達も区議会を身近に感じたい。子ども達も区議会を身近に感じたい。子ども達も区議会を身近に感じたい。

平成27年10月26日～10月28日 (3日間)

Table with 3 rows: 1. 東京都荒川区 (10月26日) - 通年議会について, 2. 東京都葛飾区 (10月27日) - 議会運営について, 子ども区議会について, 3. 神奈川県逗子市 (10月28日) - 議会でのICT利用について

議会運営委員会

委員会 レポート



男山団地 (八幡市)

八幡市では、老朽化と高齢化が進んでいる男山団地の活性化を目指し、団地再生に取り組んでいる。京都府、関西大学、UR都市機構と連携協定を締結し、団地住民とも連携した交流スペースの活用や子育て支援、高齢者支援、設備改修提案などを行っている。住民の居場所づくりやコミュニケーション交流の形成などに視点を当てた事業展開が大変参考になった。

平成27年11月11日～11月13日 (3日間)

Table with 3 rows: 1. 兵庫県川西市 (11月11日) - 親元近居助成制度について, 民間資金等を活用した公共施設の整備、維持管理について, 2. 大阪府堺市 (11月12日) - 世界遺産登録に向けての取り組みについて, 3. 京都府八幡市 (11月13日) - 団地再生事業について

総務常任委員会

10～11月に実施した、議会運営委員会および3常任委員会の行政視察の概要を報告します。※詳しくはホームページをご覧ください。



ウォーキングコース (東海市)

東海市では、健康診査結果をもとに、その人の健康状態に合わせた運動と食生活のメニューを作成し、市内の飲食店などと連携した健康食メニューの開発・提供に取り組んでいる。また、各自にあったペースでウォーキングができるコースの整備を行っている。このウォーキングコース整備については、宗像市でも積極的に取り組むよう、委員会として提言を行った。

平成27年11月9日～11月11日 (3日間)

Table with 3 rows: 1. 滋賀県東近江市 (11月9日) - 介護予防・認知症対策の取組みについて, 2. 愛知県一宮市 (11月10日) - 市民が選ぶ市民活動支援制度について, 3. 愛知県東海市 (11月11日) - いきいき元気推進事業について

社会常任委員会



アサリの養殖現場 (鳥羽市)

鳥羽市浦村地区では、漁協の若手を中心となり、アサリ研究会を立ち上げ「アサリの養殖」に取り組んでいた。地元企業が不要になった力キ殻を独自技術で天然の固形栄養剤に加工。それを利用し、アサリの養殖を開始した。国の水産研究所の指導を受け、研究・開発を重ね、養殖技術を習得していた。本市の水産振興にとっても大変参考になる事業であった。

平成27年11月10日～11月12日 (3日間)

Table with 3 rows: 1. 三重県志摩市 (11月10日) - 観光施策について, 2. 三重県伊勢市 (11月11日) - 観光施策について, 3. 三重県鳥羽市 (11月12日) - アサリの養殖について

建設産業常任委員会

市議会のくわしい情報や議会中継はホームページをご覧ください。

宗像市議会 検索



ホームページQRコード

お問い合わせは 議会事務局へ Tel.0940(36)1119

編集後記

初めての広報委員の職、委員のみならずと一緒真剣に、また、楽しく励んでいます。中学生の時、生徒会新聞を前生徒会長の指導のもと、徹夜に近い状態で編集し、慌ただしくガリ版刷りをして、あくる日の終業式で校長先生のお話し中に、いねむりこっくりしたことが懐かしく思い出されました。伊達 正信

Table with 2 columns: 日程, 内容. Items include: 29日 火 本会議(委員会報告、質疑、討論、採決), 23日 水 委員会予備日, etc.

3月定例会の 日程 (予定)

3月定例会の代表質問と一般質問の内容は、開会3日前にホームページに掲載し、市役所でも配布します。3月定例会で審査する請願の提出締切日は2月22日(月)です。

3月定例会の見どころ

施政方針演説 市長が、平成28年度にどのような市政運営をするのか演説します。 ※今回から、教育施策も含めて市長が演説します。 代表質問 各会派の代表議員が、施政方針に対し質問します。 予算特別委員会 投資的事業や新規事業を含む28年度の年間の予算を審査します。